

かがわドリームスポーツ教室

バレーボール

めざせ
オリンピック

将来、オリンピックなどの国際大会に出場・活躍できる選手を育てるため、バレーボールの本県出身の植田辰哉元全日本男子監督をはじめ元全日本代表の齋藤信治選手、山本隆弘選手、大山加奈選手、ビーチバレー選手の大山未希選手をお招きし、ジュニア選手とその指導者を対象としたバレーボール教室を開催します。(主催 香川県教育委員会)

日時 平成30年12月15日(土)

- 9:00~9:15 開会行事
- 9:15~12:00 強化練習会・指導者講習会(香川県選抜、香川県U-14男女強化指定選手)
- 13:00~15:30 小学生バレーボール教室(講義を含む)
- 15:30~15:45 閉会行事

会場 善通寺市民体育館 善通寺市金蔵寺町398-6

協力 香川県バレーボール協会 公益財団法人ハートスクエア善通寺



植田 辰哉

うえた たつや

出身地:香川県
出身校:大阪商業大学附属高校、大阪商業大学
1992年バルセロナオリンピック出場(選手)
2008年北京オリンピック出場(男子監督)



齋藤 信治

さいとう のぶはる

出身地:栃木県
出身校:県立宇都宮白楊高校、日本体育大学
1996~2008年
プレミアリーグ・東レアローズ所属
2008年北京オリンピック出場(選手)



山本 隆弘

やまもと たかひろ

出身地:鳥取県
出身校:鳥取商業高等学校、日本体育大学
2003年ワールドカップ
ベストスコアラー&MVP獲得
2008年北京オリンピック出場(選手)



大山 加奈

おおやま かな

出身地:東京都
出身校:成徳学園高校
2003~2010年
プレミアリーグ・東レアローズ所属
2004年アテネオリンピック出場(選手)



大山 未希

おおやま みき

出身地:東京都
出身校:成徳学園高校
2004~2010年
プレミアリーグ・東レアローズ所属
2010年よりビーチバレーに転向



この事業は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施しています。

観覧
自由

ぜひ見学にお越し下さい

●指導者各位

香川県教育委員会では、県下の指導者の資質向上のため、さまざまな取組を実施しており、このかがわドリームスポーツ教室も、子どもたちに夢を与えると同時に指導者の資質向上を意図して、平成26年度から始めた事業です。

文部科学省から、平成27年3月、「グッドコーチに向けた7つの提言」が示されており、スポーツに関わる全ての人々が、新しい時代にふさわしい、正しいコーチングを実現することを期待します。

グッドコーチに向けた7つの提言

1. 暴力やあらゆるハラスメントの根絶に全力を尽くしましょう。

暴力やハラスメントを行使するコーチングからは、グッドプレーヤーは決して生まれないことを深く自覚するとともに、コーチング技術やスポーツ医・科学に立脚したスポーツ指導を実践することを決意し、スポーツの現場における暴力やあらゆるハラスメントの根絶に全力を尽くすことが必要です。

2. 自らの「人間力」を高めましょう。

コーチングが社会的活動であることを常に自覚し、自己をコントロールしながらプレーヤーの成長をサポートするため、グッドコーチに求められるリーダーシップ、コミュニケーションスキル、論理的思考力、規範意識、忍耐力、克己心等の「人間力」を高めることが必要です。

3. 常に学び続けましょう。

自らの経験だけに基づいたコーチングから脱却し、国内外のスポーツを取り巻く環境に対応した効果的なコーチングを実践するため、最新の指導内容や指導法の習得に努め、競技横断的な知識・技能や、例えば、国際コーチング・エクセレンス評議会（ICCE）等におけるコーチングの国際的な情報を収集し、常に学び続けることが必要です。

4. プレーヤーのことを最優先に考えましょう。

プレーヤーの人格及びニーズや資質を尊重し、相互の信頼関係を築き、常に効果的なコミュニケーションにより、スポーツの価値や目的、トレーニング効果等についての共通認識の下、公平なコーチングを行うことが必要です。

5. 自立したプレーヤーを育てましょう。

スポーツは、プレーヤーが年齢、性別、障害の有無に関わらず、その適性及び健康状態に応じて、安全に自主的かつ自律的に実践するものであることを自覚し、自ら考え、自ら工夫する、自立したプレーヤーとして育成することが必要です。

6. 社会に開かれたコーチングに努めましょう。

コーチング環境を改善・充実するため、プレーヤーを取り巻くコーチ、家族、マネジャー、トレーナー、医師、教員等の様々な関係者（アントラージュ）と課題を共有し、社会に開かれたコーチングを行うことが必要です。

7. コーチの社会的信頼を高めましょう。

新しい時代にふさわしい、正しいコーチングを実践することを通して、スポーツそのものの価値やインテグリティ（高潔性）を高めるとともに、スポーツを通じて社会に貢献する人材を継続して育成・輩出することにより、コーチの社会的な信頼を高めることが必要です。